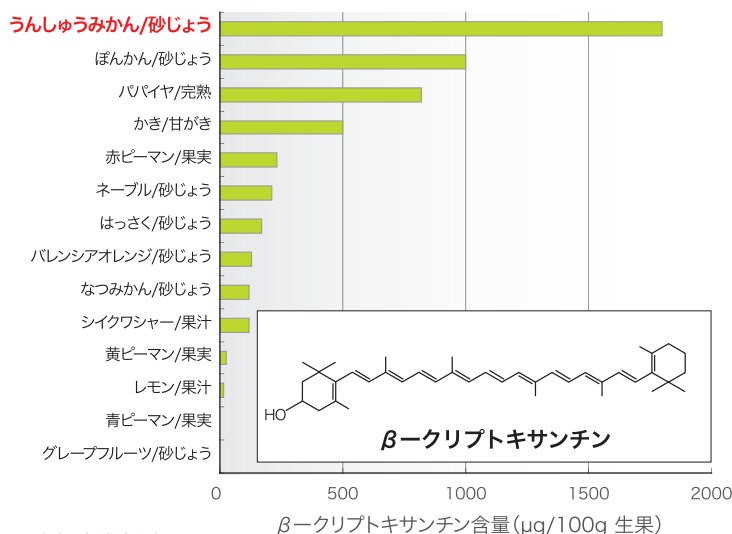


粉末化うんしゅうみかんパルプ クリプトベータD 高濃度β-クリプトキサンチン食品素材



果実・野菜中のβ-クリプトキサンチン含有量



(日本食品標準成分表2015)

製品仕様

◆製品規格

- 性状：本品は特有の橙色の粉末である
- 水分：5.0% 以下
- β-クリプトキサンチン：1.0 mg/g 以上
- ヒ素：2 ppm 以下
- 重金属：20 ppm 以下
- 一般生菌数：3,000 個/g 以下
- 真菌数：100 個/g 以下
- 大腸菌群：陰性

◆保管方法

高温多湿を避け、密封し、常温暗所で保管する

◆荷姿

1kg(アルミ袋、脱酸素剤入り)

◆組成

うんしゅうみかん (*Citrus unshiu* Marc.) の果汁残渣の濃縮物(国産うんしゅうみかん100%)

◆用途

- 抗メタボリックシンドローム
- 脂質代謝改善
- 肝機能改善

◆使用例

サプリメントなど

◆表示例

温州みかん粉末/酸化防止剤(ビタミンC)

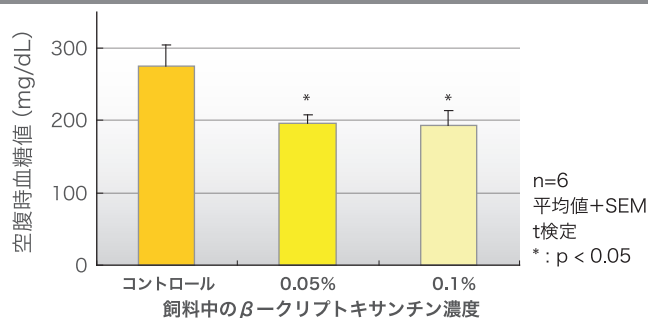
◆推奨摂取量

0.5~3 g/day(β-クリプトキサンチンとして0.5~3 mg/day)



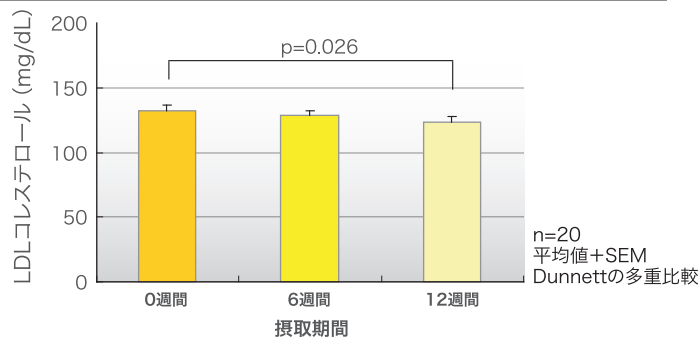
製品外観

有効性試験 (マウス)



動物：KK-A^yマウス
群：コントロール群、0.05%または0.1%β-クリプトキサンチン摂取群
方法：3群を4週間、pair-feedingで飼育
(大山夏奈ほか、β-クリプトキサンチンは、肥満・糖尿病モデルマウスにおいて糖・脂質代謝を改善する。第29回日本肥満学会、2008)

有効性試験 (ヒト)



対象：メタボリックシンドローム予備群で40~74歳の成人
方法：β-クリプトキサンチンとして1 mg/dayの被験食を12週間連続摂取
(河合博成ほか、β-クリプトキサンチンを含有するミカンエキス飲料がメタボリックシンドローム予備群のヒトに及ぼす影響。第63回日本栄養・食糧学会大会、2009)

安全性試験

それぞれの試験は、本製品原料のうんしゅうみかんペーストを使用

◆遺伝毒性試験

細菌を用いる復帰突然変異試験 (Ames試験)

◆急性毒性試験(単回投与毒性試験)

ラット雌雄各5匹にβ-クリプトキサンチンとして1,000 μg/kgを単回投与

◆ヒト過剰摂取試験

成人男女6名に被験食をβ-クリプトキサンチンとして15 mg/day、4週間連続摂取

アーケレイグループ からだサポート研究所

〒602-0008 京都市上京区岩栖院町59 擁翠園内

TEL: 050-5830-1040 FAX: 075-431-1253

詳細は弊社Webサイトをご覧ください <https://ebn2.arkray.co.jp/>